

様式 2

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	11・学図	第 1 学年 第 2 学年 第 3 学年 第 4 学年 第 5 学年 第 6 学年	書 写 132 書 写 232 書 写 332 書 写 432 書 写 532 書 写 632	みんなとまなぶしょうがっこうしょしゃ 一年 みんなと学ぶ小学校しょしゃ 二年 みんなと学ぶ小学校書写 三年 みんなと学ぶ小学校書写 四年 みんなと学ぶ小学校書写 五年 みんなと学ぶ小学校書写 六年
取 扱 内 容 〔 各教科、各学年の目標、内容等 〕	<p>硬筆について</p> <p>第 1, 2 学年では、線の長さや方向に気を付けたり、画の交わり方に気を付けたりする活動を通して、文字を正しく書く、第 3, 4 学年では、漢字と平仮名の大きさや配列に気を付けて書いたり、偏とつくりの位置やバランスを考えたりする活動を通して、文字の形を整えて書く、第 5, 6 学年では、カードやポスター用紙など様々な用紙に合わせて書く活動を通して、用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めて書く活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>毛筆について</p> <p>第 3, 4 学年では、1～2 字の少字数の題材で、点画の形とその形を作る筆の動きに注意しながら書く活動を通して、点画の種類を理解し筆圧などに注意して書く、第 5, 6 学年では、漢字仮名交じりの文言の題材で、小筆や筆ペンなどを使用して点画相互、文字のつながりを意識して書く活動を通して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書く活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>硬筆と毛筆の関連について</p> <p>第 3, 4 学年では、漢字の組立て、筆順と字形の理解など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける、第 5, 6 学年では、筆順と点画のつながり、文字の大きさと配列の理解など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、毛筆による書写の学習により硬筆による書写の能力の基礎を身に付けるなど、硬筆と毛筆の関連を図った教材を 29 扱い、目標を達成できるようになっている。</p> <p>知識・技能の習得、活用、探究への対応について</p> <p>第 1, 2 学年では、「しりょう」において、あさがおの観察カードを書いたり、フェルトペンやチョークなどの筆記具を用いて文字を書いたりするなど、第 3, 4 学年では、「資料」において、ローマ字で名前や地名を書いたり、手書きとコンピューターで文字を書いて比べたりするなど、第 5, 6 学年では、「資料」において、書く目的や内容に合わせて用紙や筆記具を選んだり、学習したことを生かして手紙を書いたりするなど、日常生活との関連を図った教材を 15 扱い、基礎的、基本的な知識、技能の習得を図る活動を取り上げている。</p>			
内 容 の 構 成 ・ 排 列 ・ 分 量 等	<p>内容の構成・排列について</p> <p>第 1 学年では、平仮名について「折れ、曲がり」など、点画や筆順、文字の形の学習の後に、漢字の学習を取り扱い、第 2 学年では、漢字について点画の長短や方向、筆順、点画の接し方や交わり方の学習の後に、文章表記を取り扱い、第 3 学年では、毛筆について 1 字の漢字の始筆、送筆、終筆や、点画、筆圧、字形などの学習の後に、2 字の平仮名の筆使いや文字の組立てを取り扱い、第 4 学年では、毛筆について 1 字の漢字の点画の接し方や交わり方の学習の後に、2 字の漢字の筆順や形の関係、平仮名の筆使いを取り扱い、第 5 学年では、1 字の漢字や平仮名の筆使い、点画のつながりの学習の後に、2 字の漢字や漢字仮名交じりの文言の点画のつながりや書く速さの学習、配列について取り扱い、第 6 学年では、2 字の漢字の筆使いや文字の組立て、点画のつながりの学習の後に、4 字以上の漢字仮名交じりの字間・行間や余白を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>内容の分量について</p> <p>第 1 学年～ 硬筆は 30 ページであり、総ページ数は 41 ページである。 第 2 学年～ 硬筆は 32 ページであり、総ページ数は 41 ページである。 第 3 学年～ 硬筆は 8 ページ、毛筆は 29 ページであり、総ページ数は 49 ページである。 第 4 学年～ 硬筆は 12 ページ、毛筆は 30 ページであり、総ページ数は 45 ページである。 第 5 学年～ 硬筆は 8 ページ、毛筆は 25 ページであり、総ページ数は 45 ページである。 第 6 学年～ 硬筆は 4 ページ、毛筆は 30 ページであり、総ページ数は 41 ページである。</p>			
使 用 上 の 配 慮 等	<p>硬筆と毛筆のポイントを説明するキャラクターが登場したり（全学年）、ローマ字（第 3 学年）や「枕草子」（第 5 学年）等の国語の教科用図書との関連を図った教材を 18 取り扱っており、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>「学習をふりかえろう」などの自己評価欄を設けたり（全学年）、硬筆を中心に直接書き込むスペースを確保したり（全学年）するなど、児童が主体的に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>巻頭に 1 年間の学習の見通しをもたせる「学習のめあて」（全学年）や、裏表紙に学習内容を一覧表で示した「保護者の方へ」を掲載したり（全学年）するなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他				